

## ○所在地

〒514-2211 三重県津市芸濃町棕本5 1 4 7 番地

Tel. (059) 265-2031

Fax. (059) 265-4954

(東経136度26分 北緯34度52分)

○校地・校舎面積	校地	28,729	m <sup>2</sup>
	校舎(延面積)	5,047.60	m <sup>2</sup>

## ○校区の概要

校区は、三重県の中心に位置する津市の北西部、旧芸濃町である。新しい津市は旧津市と安芸郡(河芸町、芸濃町、安濃町、美里村)、一志郡(一志町、香良洲町、白山町、美杉村)、久居市の合併で平成18年1月1日に誕生した。その芸濃町も、かつては5村が合併して生まれた町であり、農業、林業を基盤とした豊かな自然に恵まれた地域であった。しかし高度経済成長の影響で兼業農家や給与所得者が増加している。

校区内には伊勢自動車道、名阪自動車道、新名神高速道、県道津関線、グリーンロードが通っていて、交通至便の土地である。そのため、大型店舗が進出し、また商店・団地が増えてはいるが生徒増には至っていない。

近年合併後の地理的位置や交通、施設設備の好条件から、芸濃総合庁舎・芸濃総合文化センター・芸濃中学校などが、津市民の文化的、体育的活動の中心となる施設として活用されている。

このように、かつての農村地域にも、都市化とも言えるような変化が現れ、活性化してきたとも見える反面、生徒を取り巻く生活環境や保護者の教育に対する考え方は多様なものとなり、教育上留意すべき課題も多くなっている。

## ○生徒数

学 年	男	女	計
1 年	24	24	48
2 年	29	29	58
3 年	33	33	66
計	86	86	172

(平成23年6月1日現在)

## 沿革概要

- 昭和
- 40. 2. 7 椋本中学校と林中学校の統合
  - 40. 4. 1 芸濃町立芸濃中学校創立（東校舎・西校舎とする）
  - 41. 3. 20 新校舎第一期工事竣工（校舎、玄関から東）
  - 41. 12. 19 新校舎第二期工事竣工（校舎完成）
  - 42. 4. 1 新校舎に統合
  - 42. 2. 22 新校舎第三期工事竣工（体育館）
  - 42. 2. 22 新校舎落成式挙行（この日を創立記念日とする）
  - 44. 11. 18 昭和44年度文部省、安芸郡指定生徒指導研究会開催
  - 47. 12. 15 第20回東海三県学校図書館コンクール最優秀三重県教育委員会賞を受賞
  - 58. 4. 1 昭和58年度三重県教育委員会研究指定校（同和教育）
  - 59. 4. 1 昭和59年度三重県教育委員会研究指定校（同和教育）
  - 62. 8 校舎外装工事
  - 63. 8 校舎内装工事、理科室・便所整備工事
- 平成
- 3. 11. 1 体育館改装、外便所新設
  - 4. 4. 1 平成4年度～5年度文部省研究推進校（同和教育）
  - 5. 2. 1 パソコン教室の新設及び図書室の改修
  - 6. 4 ノーチャイム制を取り入れる
  - 7. 4. 1 生徒指導充実ネットワーク推進指定校、進路指導推進協力校
  - 8. 4. 1 部落問題学習推進ネットワーク事業推進校  
生き生きとした学校づくり推進校区指定事業推進校
  - 9. 11. 6 平成8・9年度文部省指定中学校生徒指導総合推進校研究発表
  - 10. 4. 1 学校行事等改善推進事業
  - 11. 4. 1 心をつなぐ学校教育推進事業
  - 11. 8. 21 芸濃町国際理解教育海外派遣事業（チューアラー校と姉妹校提携）
  - 12. 11. 2 子どもと創る豊かな同和教育実践研究事業
  - 12. 12. 8 テニスコート完成（人工芝4面）
  - 14. 11. 21 中学生の健康づくり研修会で有森裕子氏来校
  - 15. 4. 14 米国チューアラー校来校
  - 16. 12. 10 第50回青少年読書感想文全国コンクール三重県審査で知事賞受賞  
三重県知事より、平素の読書指導に対して奨励賞を贈られる
  - 17. 2. 23 新校舎建築工事開始
  - 17. 3. 22 米国チューアラー校来校
  - 17. 12. 21 芸濃中学校新校舎竣工式
  - 18. 1. 1 津市等10市町村との合併により、津市立芸濃中学校となる
  - 18. 9. 22 芸濃中学校屋内運動場、屋外運動場完成
  - 19. 4. 1 学校・保護者コミュニケーション事業
  - 21. 4. 1 学校評価の充実・改善のための実践発表
  - 21. 10. 14 文化庁「本物の舞台芸術」劇団「排小」鑑賞
  - 21. 11. 4 文科省第三者評価実施（～6日）
  - 22. 2. 9 学校経営品質実践発表
  - 22. 6. 3 公開授業研究会 佐藤雅彰先生来校  
（「学ぶ楽しさを味わう授業づくり実践校」指定）